

第14回情報プロフェッショナルシンポジウム
INFOPRO2017
トーク&トーク

日時： 2017年12月1日(金) 15:00-17:00
会場： 国立研究開発法人 科学技術振興機構
東京本部別館1階 A会場

人工知能（AI）とインフォプロのイイ関係

～ AIはインフォプロの仕事を奪う？ それとも強い味方？あるいはブームなのか？ ～

趣旨説明

近年、囲碁や将棋の世界では人工知能（AI）が人間の能力を超えたことが明らかとなり、また、人工知能によって置き換えられる職業を示した論文「未来の雇用：いかに仕事はコンピュータ化されていくのか？」は大きな注目を集めました。大量のデータを分析して最適解を見出す専門領域やルールや手順が定義できるタスクの実行においてマシンは人を凌駕するといわれており、これらが生み出す変化はインフォプロにも無縁ではありません。

今回は、メガバンクから小学校まで様々な場所で多種多様な職能ギルド（会計士等）やコミュニティ（一般市民）に人工知能が与える影響を説いておられる慶應義塾大学の山口先生のご協力を仰ぎ、対話形式・グループディスカッションを取り入れながら、人工知能があることを前提としたインフォプロの姿を参加者おのおのが探る機会を作りたいと思います

実施形式

話題提供をいただいたあと、数グループごとのディスカッション形式で実施を予定しております



話題提供者

山口 高平 氏（慶應義塾大学 理工学部 管理工学科 教授）



1979年大阪大学工学部通信工学科卒業、1984年同大学院工学研究科博士後期課程修了。同年大阪大学産業科学研究所助手。1989年静岡大学工学部助教授。1997年同大学情報学部教授。2004年より慶應義塾大学理工学部教授。工学博士。定理証明、知識システム、データマイニング、オントロジー、知能ロボット工学などに関する研究に従事。2007年度大川出版賞。2014年度人工知能学会功績賞。人工知能学会前会長、現顧問。電子情報通信学会、人工知能学会、情報システム学会、AAAI、IEEE-CS等の会員。

コーディネーター

林 和弘（科学技術・学術政策研究所：INFOPRO 副実行委員長）

安藤 聡子（クラリベイト・アナリティクス）

川越 康司（株式会社富士通総研）